

県立広島病院消毒滅菌作業業務仕様書

I 業務概要

- 1 業務名：県立広島病院消毒滅菌作業業務
- 2 履行場所：広島市南区宇品神田一丁目5-54 県立広島病院
- 3 履行期間：令和8年4月1日から令和11年3月31日
- 4 対象業務
EOG乾燥燻蒸装置による消毒及び消毒滅菌機器の日常点検業務
- 5 業務仕様
 - (1) 消毒滅菌の対象物は、寝具類・レンタルセット・白衣及びエプロン及び部署の物（車椅子用マット等）とする。
 - (2) 各部署から持ち込まれた対象物をEOG乾燥燻蒸装置にかけ、滅菌消毒を行う。終了後は、ガスの残留がないことを確認し、指定の場所に置く。
 - (3) 本仕様書に定めがない事項は、施設管理担当者と協議を行う。
 - (4) 点検・保守が困難な部分等の対応については、事前に施設管理担当者と協議を行う。
- 6 点検対象設備
中央棟地下1階消毒室滅菌機及びその付属機器

II 一般事項

- 1 業務関係図書
次の書類を作成し、定められた期日又は業務の実施前までに施設管理担当者の承諾を得ること。
 - ・ 作業計画書
 - ・ 緊急対応体制図
- 2 業務の記録
次の管理用記録書類を整備し保管する。
 - ・ 台帳類
 - ・ 計画・報告書類
 - ・ 作業日誌類
 - ・ 点検記録等
 - ・ 事故・修繕・更新記録等
- 3 業務条件
消毒作業及び保守業務の実施時間帯は次のとおりとする。作業時間は、施設管理担当者と協議を行う。
 - ・ 平日
8時30分～17時00分上記以外の時間においても、事故及び故障等で業務発生の連絡があった場合は、対応すること。
業務時間の変更及び事故・故障等の対応及び関連する業務の実施等で必要な増員に関する費用等の負担は本契約に含む。
- 4 業務責任者
 - (1) 業務の実施に先立ち業務責任者を選任し、次の事項について書面をもって発注者に通知

する。なお、変更があった場合も同様とする。

- ・ 氏 名 ・ 生年月日 ・ 住所
- ・ 業務に関する資格者証(写) ・ 受注者との雇用関係を証明する書類

- (2) 業務責任者には、労働安全衛生法(昭和 47 年法律第 57 号)第 14 条に規定する特定化学物質等作業主任者の資格を有し、消毒業務について作業の内容判断ができる知識及び必要な技術を有する者を配置する。
- (3) 業務責任者は、作業中は必ず常駐させること。
- (4) 業務責任者は、業務が円滑に行われるよう従事者に対する指導監督を行うとともに、定期的な点検を行い、その結果を甲に報告すること。

5 業務従事者

- (1) 作業に当たっては作業に必要な人数を業務従事者として従事させること。
- (2) 本業務の実施に先立ち、業務従事者に関する次の事項について、従事者名簿を作成し甲に通知する。なお、業務従事者に変更があった場合も同様とする。
 - ・ 氏 名 ・ 生年月日 ・ 住所

6 業務の報告

- (1) 作業の内容・結果等を報告書として提出すること。報告書には、次の内容を記載すること。
 - ・ 作業内容・結果 ・ 機器の作業前 ・ 作業後点検結果
- (2) 設備に異常を発見し、被害又は重大な故障が予測されるときは、防止措置を取ると共に、速やかに施設管理担当者に報告すること。
- (3) 故障その他の異常に伴う随時の点検・整備又は修繕を行うときは、その経過及び処置の結果を(有償・無償を問わず)報告すること。

7 廃棄物の処理等

発注者の負担となる廃棄物は、施設管理担当者と協議し、所定の場所へ集積すること。

III 特記事項

1 消毒室の清掃

消毒室・倉庫及び消毒滅菌機器の清掃を行い清潔に保つこと。

2 作業環境測定の立会い

発注者が別途委託する作業環境の測定時には立会いを行い、測定員の指示に従うこと。